事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部福祉課			■担当係	首係 障がい福祉係		
■評価事業名称	身体障がい者健康診査事業						
■評価事業コード	040300 - 013 ■会計区分			一般会計			
	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり					
■総合計画での	■基本施策	基本施策 02 高齢者や障がい者などの自立した生活への支援					
	■施策	04 障がい者の社会参加と自立への支援					
■事業の類型	05 ソフト事業(任意) ■政策・業務区分 政策			政策			
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの						
■法令等の名称	北上市身体障害者健康診査事業実施要綱						
■関連計画の名称	北上市障がい者プラン'12						
■事業の 目的と概要							

2. 細事業の活動実績情報

細事業 細事業コード 名称	事業の対象	平成 26 年度事業計画	平成 26 年度事業量実績
01 身体障がい 者健康診査 事業	車いす使用の 身体障がい者	車いす使用の身体障害者80人 受 診者 30人	車いす使用の身体障害者数82人 受 診 者21人

3. 投入コスト情報 (単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
直接事業費	426	333	394	334	
人 件 費	406	393	763	766	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	832	726	1,157	1,100	

4. 評価指標等の状況

指 コ-	標指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	指標の説明
01	受診者数	27人	21人	25人	21人	
03	受診率	31.4%	27.7%	30.9%	25.6%	受診者数/通知者数×100
04	受診者数コスト	30.81千円	34.75千円	46.28千円	52.38千円	フルコスト/受診者数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

達成状況の分析

■日禅泽代作四	<i>是</i> 水	273 1/1	I H J NG			
□ 目標達成状況 ————————————————————————————————————	健診受診者 ている。	省の新たな疾病の発生予防が図ら れ	まま 未受	受診者の未受診理由が未把握。 		
● B. 概ね順調						
○ C. 遅れている						
─1. 直接的な受益者の範囲 ─	一	業廃止の影響		国・県・民間との競合関係の有無 —		
○ 不特定多数に及ぶ		大きな不利益やリスクが生じる		◉ 類似の事業はない		
○ 特定されるが多数に及ぶ	_ a	│ │ ○ ある程度の不利益やリスクが生じる		○ 類似の事業はあるが競合はない		
● 特定少数に限定される	্ ব	○ 不利益やリスクは小さい		類似の事業があり競合する		
			」 <u></u> 試識調査)	 ¬ 〒6. 施策の優先度(市民意識調査) —		
│ │				(●) 順位が高い		
● ニーズは変わらない		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□				
│ ○ 二一ズが低下している又は合致しない				□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□		
一7. 他市町村に比較しての優位	性 ———	-8. 実施主体の代替性		- 9. 経済性・効率性の向上		
○ 先進的またはユニークな事業である		● 民間委託等の拡充は難しい		● 今以上の効率化や改善は難しい		
● 他と同程度の事業である		○ 民間委託等の拡充が十分に可能		○ 効率化や改善を図ることは十分に可能		
○ 遅れている事業である		○ 全部委託や実施主体の移行が可		○ 効率化や改善の余地が大きい		
		14 D = V = 2				
- ■今後の方向性			-11.55			

- I. 拡充
- Ⅳ. 民間活用・協働事業化
- Ⅱ. 継続
- Ⅴ. 廃止・休止
- □. 縮小·要改善
- Ⅵ. 完了

集団健診会場では受診が困難なので、継続して車イス利用者の健康診査を実施してほしいと意見がある。車イス利用者が安全に安心して健診を受けられる機会として、事業継続は必要。

問題点·課題等